

青少年のための科学の祭典 2025・名古屋大会

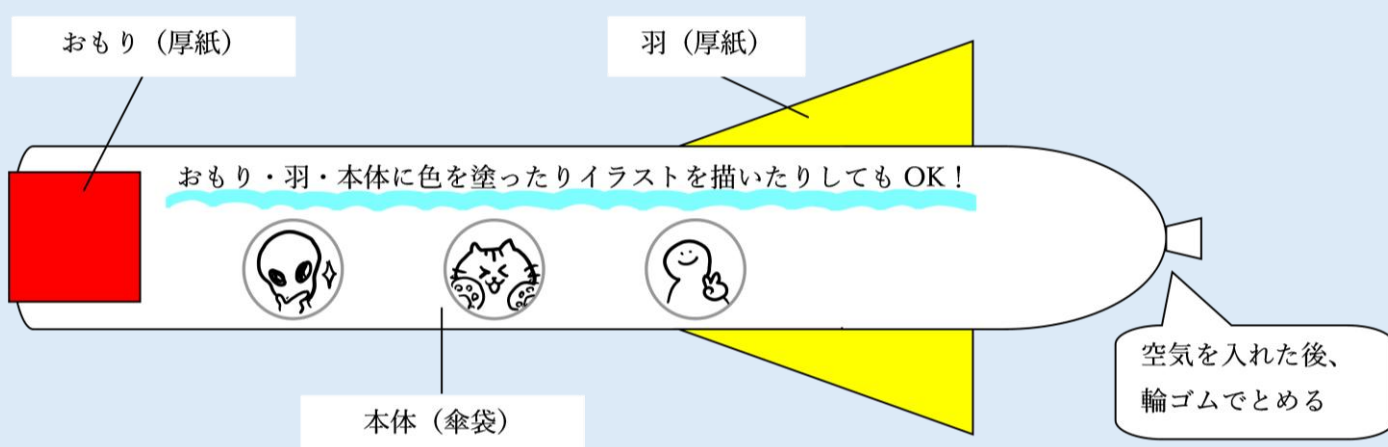
出展内容の紹介

ブース番号 1～10

※ ブース番号に○がついているブースは、ウェブでの事前申込が必要です。

1 傘袋ロケットをつくろう

スーパーやデパートなどで使われる傘袋を使って、ロケットを作ります。傘袋に空気を入れて口を結び、指でおし込むことで飛ばします。傘袋ロケットをつくって、空気圧の原理や運動のしくみを楽しく学びましょう。

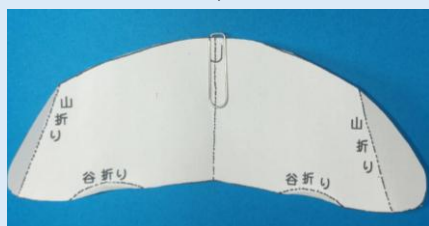


2 回転する実やたねのふしぎ

風を利用して、回転したり滑空したりしながら、遠くまで飛ぶ実や種。自分で動くことができない植物には、生きるための仕組みがあります。植物の種子が風を利用して遠くへ広がる仕組みを、紙の模型を作って体験します。



アオギリ



アルソミトラ



シンジュ



マツ・カエデ

3 月を楽しむ

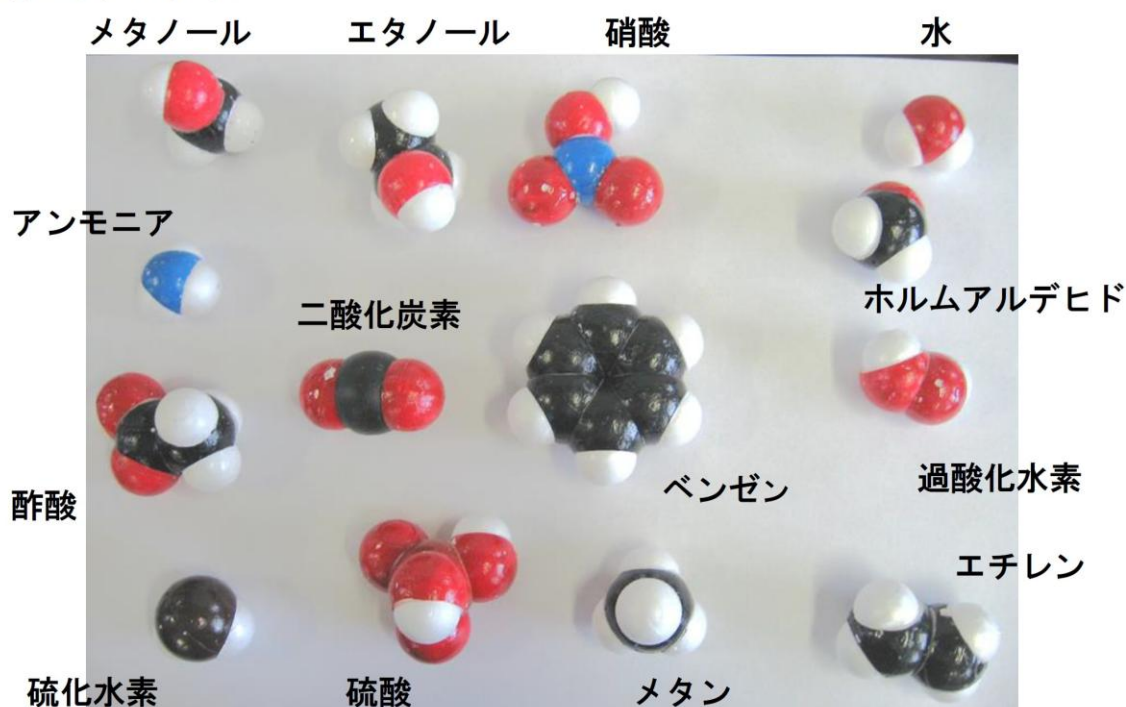
私たちのブース「月を楽しむ」で月をもっと身近に感じてみましょう。ここでは二つの体験ができます。一つは「月模様の芸術家になろう」。満月を見て何に見えるのか自由に絵をかいてみましょう。ウサギ？カニ？君だけのユニークな発想で月を楽しく彩ってみてください。もう一つは「月の世界へ飛び込もう」。望遠鏡で月の詳細な3D模型を観察してみると、光の当たり方でクレーターの見え方が変わる仕組みを体験できます。「見て」、「想像して」、「知る」。きみだけの月の物語と科学の面白さを発見しに来てください。



4 分子模型をつくろう！

すべての物質は、原子からできています。この本の紙も水も空気もそしてあなたの体も、原子がいくつか集まって分子をつくり、その分子が驚くほどたくさん集まって物質をつくっているのです。原子の大きさはとても小さくて1cmの1億分の1くらいしかありません。発泡スチロールの球をつかって、そんな不思議な分子たちをつくってみませんか？この模型は、ちょうど1億倍の模型です。それぞれの原子の大きさを、なるべく正確に表現するように考えられています。

<作る予定の分子>

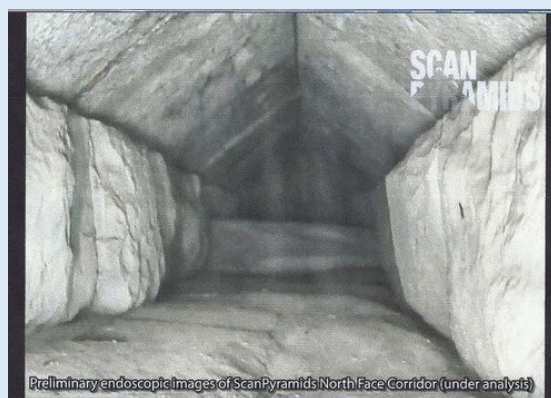


5 ピラミッドも貫く宇宙線を見よう ～霧箱を製作して～

霧箱は目には見えない宇宙線の飛跡が見えます。霧箱は人の目はもちろん、電子顕微鏡でも見えない、極めて小さい素粒子が通過した後を、人の目で直接見えるようにした装置です。宇宙のはるかかなたからやって来た一次宇宙線は地球の大気の上方で空気を構成する原子と衝突して、新しい二次宇宙線を発生させます。その時できたミュオンという素粒子は地上までやってきます。ミュオンは貫通力が非常に強く、ピラミッドのような大きい構造物も貫通します。霧箱を作って科学館を通り抜けて地下までやってくるミュオンを見つけましょう。



霧箱で見た鬱中線ミュオンの飛跡



宇宙線ミュオンを使って発見された4500年ぶりに人が目にしたクフ王ピラミッドの未知の空間

⑥ 茶わんの湯気 ※ 事前申込 ※ 小学校3年以上

対象は、小学校3年生以上。茶わんにお湯を注ぎ、その上にドーム状の大きなシャボン玉を作ります。しばらくすると、その中に、上昇気流が生じ、雲の発生を観察することができます。地球上で起きている大気現象（雲の発生）について、実験観察を通じて、理解を深めます。



7 宇宙ゴマ

フィルムケース 2 個を使ってコマを作ります。回すと中央に球が見えるのを利用して地球を作り、その周りに月と星の模様を作ります。回すと残像現象でたくさんの月と星が見えます。



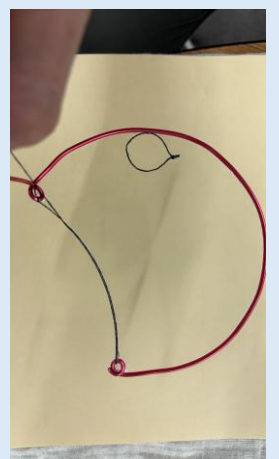
8 地球からのプレゼント ～鉱物のキーホルダー作り～

地球には、ダイヤモンドやオパールなどたくさんの鉱物があります。「地球からのプレゼント～鉱物のキーホルダー作り～」では、奥三河で採れる鉱物を使ってキーホルダーを作ります。用意してある鉱物は、黄鉄鉱、蛇紋岩、松脂岩、バラ輝石、鉄メノウです。これらの鉱物をきれいにし、水と一緒にビンの中に入れると、きれいなキーホルダーが完成します。ぜひ、作りに来てください。



9 穴あきしゃぼん玉 ～表面張力を体感しよう～

シャボン玉をさわるとすぐにわれてしまいます。じつは、シャボン膜に、穴をあけることができます。まず、アルミニウム線で半径 5 cm の半円をつくり、糸をはります。それをシャボン液につけて、シャボン膜をつくります。糸をおしたり、ひいたりさせることで、表面張力を体感しましょう。その後、あることをすると…。ぜひ、試しにきてください。



⑩ はねかえる！ぼよんボール ※事前申込

洗濯のりって、おうちにありますか？洗濯のりを使って、おもしろくはずむ、ぼよんボールを作ってみよう。おうちで、遊んでね。

